

# 第29回 苫小牧地区ジュニアユースフットサル大会兼 第23回 全日本ユース(U-15)フットサル大会苫小牧地区予選 開催要項

1. 主 旨 日本フットサル界の将来を担うユースジュニアユース(15歳以下)年代のフットサル技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、本大会を実施する。併せて、全日本ユース(U-15)フットサル大会北海道予選を兼ねる。
2. 名 称 第29回 苫小牧地区ジュニアユースフットサル大会 兼 第23回 全日本ユース(U-15)フットサル大会苫小牧地区予選
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 苫小牧地区サッカー協会
5. 後 援 北海道教育委員会、(財)北海道体育協会
6. 期 日 平成28年11月11日(土)、12日(日)
7. 会 場 1日目: 静内中学校体育館、緑陵中学校体育館、沼ノ端中学校体育館  
2日目: 静内中学校体育館
8. 参加資格 (1) フットサルチームの場合 ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。  
② 前項のチームに所属する2002年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。  
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。  
(2) サッカーチームの場合 ① 公益財団法人日本サッカー協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。  
② 前項のチームに所属する2002年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。  
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。  
(3) 本大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。  
(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。  
(5) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
9. 参加チーム 参加チームは、苫小牧地区に所属している、本大会参加希望のチームとする。
10. 競技規則 本年度(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。  
(1) 使用球は、フットサル用4号ボールとする。  
(2) 交代要員の数は、7名以内とする。  
(3) ベンチに入ることのできる人数は、10名以内(交代要員7名以内、役員3名以内)とする。  
(4) 競技者のシューズは、靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズまたは体育館用シューズのみ使用可能とする。  
(5) 試合時間は予選リーグが20分(前後半各10分、ハーフタイム2分)、決勝トーナメントは30分(前後半各15分、ハーフタイム3分)とし、ランニングタイムとする。準決勝と決勝戦のみ20分間(前後半各10分間、ハーフタイムのインターバル3分間)のプレーイングタイムとする。  
(6) 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。但し、準決勝と決勝戦では10分(前後半各5分)のランニングタイムによる延長戦を行い、なお決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。  
(7) タイムアウトは、適用しない。  
(8) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。  
(9) 予選リーグにおける警告1回は、決勝トーナメントには持ち越さない。  
(10) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会決定する。
11. 競技方法 (1) 1日目はグループリーグを行い、2日目は上位8チームによる決勝トーナメントを行う。  
(2) 決勝トーナメントの組み合わせは予選の結果により決定する。  
(3) リーグ戦の勝点は、勝-3、引分-1、負-0とする。  
(4) リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0対5とする。  
(5) リーグ戦の順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チーム対戦成績の順によって決定する。なお、すべて同じ時には、リーグ戦終了後、PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)で決定する。  
(6) ワイルドカードの順位は、勝点、得失点差、総得点の順によって決定する。なお、すべて同じ時には、リーグ戦終了後、PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)で決定する。
12. 参加料等 参加料 10,000円(本大会参加登録料含む)・不帯同審判料 16,200円(消費税込)
13. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする。  
(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに所属地区協会を通じて申込先にFaxかE-mailで送付すること。  
(3) 参加料10,000円と不帯同審判料16,200円は大会当日に本部へ納入すること。  
(4) 申込締切日 平成28年10月20日(金)17:00必着  
(5) 申込先 〒059-1272 苫小牧市のぞみ町3丁目10番1号  
苫小牧市立緑陵中学校 天谷 晃太 Tel/Fax0144-61-2728  
E-mail : ryokuryou-jhs7@city.tomakomai.hokkaido.jp  
・参加申込書(E-mail)  
・本大会フットサル登録票(1部)  
※地区協会は、地区予選参加チーム分の「大会登録料」(サッカー登録チームは
14. 組合せ 組合せは、10月23日(月)18:30より苫小牧市立緑陵中学校にて抽選し決定する。なお、組合せ結果は、各チームに配信するメールにて確認すること。
15. 帯同審判 (1) 参加地区協会は、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。  
(2) 帯同審判員は、2日目午前までその業務に当たるものとする。  
(3) 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることはできる。  
(4) 審判員を帯同できないときには、不帯同審判料16,200円(消費税込)を納入すること。

16. 選手等変更届及びメンバー提出用紙
- (1) 参加選手の変更・追加(3名を上限)及び役員の変更・追加については、所定の用紙(変更届用紙)に記入し、大会初日の8日前(17時)までに申込み先にE-mailまたはFaxで送信すること。
- (2) メンバー提出用紙は、試合開始30分前までに試合会場大会本部へ提出する。
17. ユニフォーム
- (1) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、正副2着携帯すること。
- (2) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること(フィールドプレイヤー、ゴールキーパーとも)。
- (3) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- (4) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
- (5) 参加申込書送付以降の変更は認めない。なお、選手番号の変更も認めない。
18. 監督会議
- (1) 日 時 11月11日(土) 午前 8時30分
- (2) 会 場 各会場にて行わない。
19. 開会式
20. 表彰及び表彰式
- (1) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
21. 負傷及び事故の責任
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
22. その他
- (1) 各チームの登録選手は、JFA発行のフットサル電子登録証の写し(写真が登録されたもの)またはJFA選手証(写真が貼付されたもの)を、監督会議及び試合会場に持参すること。いずれかが確認できない場合、試合に出場できない。
- (2) 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (3) 交代要員は、交代の直前を除き、ユニホームの色と異なるビブスを着用すること。
- (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会競技委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) 優勝・準優勝のチームには、平成29年11月18日(土)～19日(日)に開催される全道ユース(U-15)フットサル大会道南ブロック予選への参加と義務づける。